

掲載しきれないイベントの写真などは、糸満市の「フェイスブック」「インスタグラム」「ライン」に掲載しています。



と | れ | た | て | い | と | れ | ば |

喜屋武小の新里君、 糸満ジュニアバレーボールクラブ // 善行児童生徒表彰受賞

沖縄 糸満ジュニアバレーボールクラブが、糸満市で善行児童生徒の表彰式が行われ、個人で喜屋武小学校の新里采恩君が、団体の部でスポーツ少年



団糸満ジュニアバレーボールクラブが受賞し、その報告をするため糸満市役所を訪れました。新里君は全国こども陶芸展inかさまにおいて小学4～6年生の部で茨城県知事賞を受賞したこと、糸満ジュニアバレーボールクラブはクラブ活動の他、人材育成の取り組みとして平和学習や地域のボランティア活動などが評価され今回の受賞に当たっています。

\\ 知っていましたか? //

糸満のきゅうりは県内1位!

糸 糸満産のきゅうりは県内1位の生産量(出荷量)で、令和4年3月28日には沖縄県から農林水産戦略品目拠点産地として認定を受けています。12月8日、ファーマーズマーケットいとまんうまんちゅ市場では、市内学校給食へのきゅうりの贈呈式が行われ、市内の生産農家が育てたきゅうり84kgが提供されました。贈呈式の後には、きゅうりの消費

拡大、地産地消を図ることなどを目的に「きゅうりの日イベント」として、数量限定できゅうりの無料配布や一本漬けの試食などが行われ、糸満産きゅうりのPR活動が展開されました。



\\ 三和FCが受賞 //

沖縄県生涯スポーツ優良団体

地 域などにおいてスポーツの健全な普及発展に貢献している者などを幅広く選出し表彰する沖縄県生涯スポーツ団体表彰で、スポーツ少年団三和FCが受賞し、その喜びを報告するため選手および監督が市役所を訪れました。選手を代表して近江菜心さんは「表彰式に出席したり賞状をみたりして、普段の活動が認められたと思って嬉しくなりました。これからもサッカーだけじゃなくて地域のボランティア活動も続けていきたいです」と話しました。



\\ 人材育成事業などに活用 //

国吉さんから200万円の寄付

株 株式会社国吉商店の代表取締役社長である国吉浩さんと、同社専務の国吉利江子さんから、人材育成事業などに役立ててほしいとそれぞれ100万円、計200万円の寄付がありました。今回の寄付は、糸満市の児童生徒の人材育成などに役立ててほしいと、糸満市の人材育成事業、子ども未来応援基金、社会福祉協議会へそれぞれ寄付されます。寄付にあたり国吉浩さんは「糸満市で仕事をさせてもらって感謝の気持ちでいっぱいです。赤い羽根募金からはじまり少しずつ寄付を続けてきましたがこんなに長く続くとは思いませんでした。今後も寄付を続けていきたいです」と話しました。

\\ 子ども未来応援基金へ30万円 //

RGC株式会社から寄付

R GC株式会社(琉球ガラス村)の営業部長ら関係者が12月27日に糸満市役所を訪れ、糸満市子ども未来応援基金へ30万円の寄付をしました。寄付にあたり川上英宏営業部長は「RGC株式会社では地域貢献活動として月に1度のマルシェを立ち上げています。イベントでの出展料やチャリティとして商品の売り上げの一部を集め、何か地域の為に役立つことはできないかと考えていたところ、糸満市の子ども未来応援基金の趣旨に賛同し寄付をすることになりました。糸満市の子どもたちの為に活用いただけたらと思います」と話しました。



\\ 冬の観光農園フェスティバル //

イルミネーション点灯式

糸 糸満市観光農園で12月17日から冬の観光農園フェスティバル～イルミネーション2022～が始まり、同日イルミネーションの点灯式が行われました。点灯式では、オープニングイベントとして新川区子ども会による子どもエイサーが披露された後、カウントダウンに合わせイルミネーションが点灯。会場はあたりを照らすイルミネーションの光と歓声に包まれました。



\\ KBC学園未来高等学校沖縄の大城選手 //

読売ジャイアンツ入団の報告

K BC学園未来高等学校沖縄の大城元選手が、2022年プロ野球ドラフト会議において読売ジャイアンツから育成ドラフト7位で指名され、入団報告をするため12月22日、関係者らと糸満市役所を訪れました。大城選手は「糸満市には練習でグラウンドを使わせてもらって感謝しています。早く支配下登録されて1軍で試合に出場し、子どもたちに夢や希望を与えられるような選手になりたいです」と決意を語ってくれました。

